市立輪島病院　広報
ふれあい通信
第13巻　第2号
平成30年1月10日

たっしゃかいね

石川県民糖尿病フォーラムin能登（11月19日）

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

日頃から皆さまより市立輪島病院の運営に対しご支援ご協力をいただき心よりお礼を申し上げます。

さて、平成30年度は、課題とされております医療費の増大と高齢化社会に対応すべく策定された医療計画と介護保険事業計画が同時に実施される年度となります。市立輪島病院においても、平成29年度からの4ヶ年計画である「第3次市立輪島病院改革プラン」の策定にあたり現状や地域の皆さまのニーズを把握する中で、目標を設定し事業実施や経営改善に努めております。

また、平成30年度は、診療報酬改定の年度にもあたりますが、在宅医療や地域連携の更なる強化が図られ、本格的に「医療と介護の一体改革」が進んでいくと考えられます。市立輪島病院におきましても、その流れに沿って平成28年10月に「地域包括ケア病棟（51床）」を導入しました。ここでの役割は、急性期での入院治療を終え、病状が安定してきた患者さんに対して、在宅や介護施設への復帰支援に向けた医療や支援を行うことです。また、在宅介護者の負担軽減のために、在宅療養中の患者さんにこの病棟をご利用いただくことも可能となっています。

今年も、地域の中核病院として地域の皆様のニーズに合った医療を提供し、地域社会の発展に貢献するとともに安心して医療を受けていただけるよう職員一丸となって頑張りますので、引き続きご支援とご指導を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

院長　品川　誠

基本理念

「心の通う医療サービスの提供」

地域の中核病院として、行政機関、医療機関、介護施設と連携し、地域に必要な医療を公平・公正に提供し、住民の生命と健康を守るため、多様化する医療需要に対応できる医療環境の整備を図り、医療を受ける人の立場での診療や看護につとめることを基本とする。

目　次

・新年のご挨拶・・・１頁
・新任医師紹介
　栄養サポート室から・・・２頁
・院内外活動☆ニュース・・・３頁
・病棟紹介、新ユニフォーム紹介、車椅子寄付・・・４頁

新任医師紹介　１０月から当院に新しく赴任した医師を紹介します。

整形外科医長　**藤巻　芳寧（ふじまき　よしやす）**

趣　　味：プラモデル作り
一　　言：１０月から輪島病院に赴任しました。脊椎を専門にしていますが、実際の診療では、外傷、関節など整形外科全般を担当しています。輪島市の地域医療に貢献できるよう努力していきます。よろしくお願いします。

栄養サポート室から

歯科衛生士の活動紹介

歯科衛生士　竹矢　智実

歯科衛生士の活動について

当院では平成23年から歯科衛生士が勤務しており、現在は2名体制で活動しています。

入院中の患者様の口腔内の環境はとても変わりやすく、重度の乾燥や痰・舌苔の付着、炎症や潰瘍など様々なトラブルが起こります。このようなトラブルが起こると、美味しく食事が食べられないだけでなく、感染症や窒息の原因にもなるため、口腔内を清潔に保ち、それらを予防する必要があります。

お口の悩み事がある際は、ぜひご相談下さい。お待ちしております！

仕事内容

- 口腔内の評価
- 専門的な口腔ケア
- ブラッシング指導
- 家族や施設への指導
- 義歯の相談
- 開業歯科医との連携
- 食事介助
- 糖尿病患者への口腔ケア指導など

石川県民糖尿病フォーラムin能登

管理栄養士　北川　めぐみ

～ランチで学ぶ食後高血糖の予防法～

１１月１９日（日）当院において、糖尿病フォーラムが開催されました。

珠洲市にあるゲンキ食堂(タニタがメニューを監修)のお弁当を皆さんに食べて頂きながら、食後高血糖についての講義を聞いて頂きました！

皆さんも、普段こんな食べ方をしていませんか？
『早食い』『あまり噛まずに食べる』『主食を一番初めに食べる』『欠食をする、ドカ食いをする』など。
こんな食べ方をしている人は、食後の血糖値が下がりにくくなっているかもしれません！

次の3つに気を付けて食事を食べてみましょう♪
① ゆっくりよく噛もう。
② 野菜→おかず→主食の順番で食べよう。
③ １日3食規則正しく食べよう。

カロリー：605kcal
塩　　分：2.1g

ピーナッツ酢鶏
鶏肉は皮を除き、kcalダウン♪
野菜は大きめに切り噛み応えを出します！

こんにゃくとひじきの煮物
食物繊維UPで食後高血糖を予防！

たことオクラの酢味噌和え
からしの辛みと酢の酸味で塩分カット！

院内外活動★ニュース

関係病院などのご協力を得て、感染防止対策加算１を取得した病院として、感染防止対策には特に力を入れております。研修にほぼ全職員参加し、院内の感染防止に対する意識が高まっています。

輪島高校から５名の高校生が職業体験をしました。近い将来、当院で一緒に働くことができるといいですね。

輪島中学校から１０名の中学生が２日間、職場体験をしました。
今回の体験を通して、さらに医療に興味を持ち、将来の職業選択に役立てていただければと思います。

輪島市総合防災訓練に併せて、トリアージ訓練を実施しました。災害はあって欲しくないですが、もしもの時には、あわてず速やかに動くことができるように日頃から訓練をしています。

今年度は、当院が幹事病院となって石川県国保病院職員体育大会が輪島市門前町で開催されました。県内の１３の病院から約４００名と多数のご参加をいただき、好天にも恵まれ、各病院間、職員間の交流と日頃の運動不足の解消を図ることができました。
当院は、ソフトボールの部で第2位となり、惜しくも昨年度の優勝カップを持ち帰ることができませんでした。来年度は、また優勝目指してがんばります！！

☆病棟紹介　4階西（包括ケア）病棟

　ここは、平成28年10月から地域包括ケア病棟として運営を行っており、病床数が51床あります。ここでは、当院や他の病院の急性期での入院治療を終えて病状が安定してきた患者さんが、退院後スムーズに在宅や介護施設で日常生活を送ることができるような支援を行うことを主な目的としています。

　私達は、当院の看護理念である「思いやりとコミュニケーション」を大切にし、医師、看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、ソーシャルワーカー等と協力しながら、患者さんが安心して入院生活を過ごせるように、また、退院後の患者さんやご家族の不安が軽減されるように取り組んでいます。

　慌ただしく過ぎる毎日ですが、患者さんが少しずつ回復して退院するときの笑顔や、患者さんやご家族からの感謝の言葉は、私達の大きなエネルギーとモチベーションに繋がっており、今後も、皆さまのご期待に応えられるようスタッフ一同笑顔で頑張りたいと思います。

4階西病棟師長　道端由美子

☆新ユニフォームのご紹介

　平成２９年８月からユニフォームが新しくなりました。ユニフォームの色は色分けしています。

　医師は濃紺色、看護師は濃い赤紫色、栄養士は橙色、看護補助者は紫色、その他の職種は水色の上着となっています。

　新たなユニフォームで引き続きより良い医療の提供に努めてまいります。

☆車椅子をご寄附いただきました

　平成２９年１２月２６日（火）に、有限会社ライフサポート代表取締役　関川甚三様から車椅子６台のご寄附をいただきました。

　特に今回のご寄附にあっては、事前に当院の要望を取り入れていただける配慮まで賜り、ご厚意に感謝申し上げるとともに、寄附していただいた車椅子は大切に使用したいと思います。

編集後記

　たくさんの方のご協力のもと、無事に今年最初の病院広報誌を発行することができました。本当にありがとうございます。
広報誌の取材等を通して、日頃あまり話すことがない職員とふれあうことができ、皆明るくいきいきとされている様子が伝わりました。皆さんにも当院職員のいきいきとした様子が伝わるよう、今後も院内の情報を広報誌・ホームページで発信していきます。

　平成30年もよろしくお願いします。

編集：市立輪島病院　広報厚生委員会　広報誌担当

Municipal Wajima hospital
市立輪島病院
〒928-8585　石川県輪島市山岸は1番1地
TEL 0768-22-2222　FAX 0768-23-0634
e-mai　byouin@city.wajima.lg.jp